

## ～ 福岡日伊協会映画鑑賞会のご案内 ～

第157回上映作品

アラン・ドロンの主演

『 生きる歓び 』

CHE GIOIA VIVERE

「禁じられた遊び」「太陽がいっぱい」などのフランス映画界の巨匠ルネ・クレマン監督が、アラン・ドロンを主演にイタリア映画として撮った作品です。前年の1960年、イタリアを舞台にアラン・ドロンで撮った「太陽がいっぱい」は、斬新なサスペンス映画として大ヒットしました。

第二次大戦中、対独レジスタンス運動に参加していたドキュメンタリー作家、R・クレマンはパリ解放と同時にドイツ軍への協力を拒んだ仏国鉄職員たちを描いた「鉄路の闘い」を撮り、カンヌ映画祭グランプリに輝きます。次に、ドイツ潜水艦の悲劇「海の牙」や、戦争の悲惨さを子供たちの眼を通して訴えた「禁じられた遊び」を創り、高い評価を得ました。

そして、セミドキュメンタリータッチの「居酒屋」を撮り、自ら社会派のレッテルを剥ぎ取るように犯罪映画「太陽がいっぱい」を創った後、イタリアン・政治・恋愛コメディ「生きる歓び」に挑戦します。

1920年のローマ、金に釣られてファシスト党に入隊した青年が反ファシストの娘に心を奪われ、さて彼の取った行動は…。ドロンがイタリア語？を話すのも楽しみです。

(解説：湯越勘一氏)

20時以降 美術館は閉館につき入館できませんのでご注意ください。

館内での飲食は厳禁ですのでご注意ください。

### データ

監督	/ ルネ・クレマン	出演	/ アラン・ドロン
原案	/ クアルティエロ・ヤコペッティ ピエロ・デ・ベルナルディ		バルバラ・ラス ジーノ・チェルヴィ
撮影	/ アンリ・ドカエ		ウーゴ・トニャッツィ
音楽	/ アンジェロ・フランチェスコ・ラヴァニーノ		

1961年 116分

### 記

日時：2013年12月3日(火) 19:00～21:00

会場：あじびホール(福岡アジア美術館8F) TEL092-263-1100

(福岡市博多区下川端町3-1 八ッ橋インセンタビル)

入場料：無料 先着120名(直接会場へお越しください)

問合せ：福岡日伊協会 担当 井口

TEL 092 476-2153 (西日本シティ銀行内)

### 今後の上映予定

2014年2月28日(金) 19:00 あじびホール  
追悼ジュリアーノ・ジェンマ主演作品 「南から来た用心棒」